

令和2年度 新入生オリエンテーション 全学教育機構関係配布物一覧

1. 学期始めの手續等について

2. 基本教養科目受講希望申請の方法について

3. 全学統一英語能力テスト(TOEIC IP)の受験上の注意

※授業時間割表はこちら

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/jikanwari.html>

●全学教育機構履修の手引きについて

「全学教育機構履修の手引き」は、デジタル冊子となっております。以下のいずれかの方法でアクセスして確認してください。

●URL : <http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/tebiki-h31-kyoyo.pdf>

●佐賀大学ホームページから
在学生の方へ > 教務関係 履修の手引き > 教養教育(R2年度入学)

●QRコード :



学期始めの手続等について

令和2年度前学期は4月20日（月）に開講します。
各学部とも、学期ごとに履修できる単位数の上限が決まっていますので、各学部オリエンテーション時の指導にしたがって、無理のない履修計画を立ててください。
全学教育機構で開講する教養教育科目に関しては、「全学教育機構履修の手引き」を参考にしてください。

【教養教育科目と履修登録方法】

1. 大学入門科目：自動で登録されます。
2. 共通基礎科目
 - ・外国語科目（英語）：自動で登録されます。
 - ・情報リテラシー科目：自動で登録されます。
3. 基本教養科目：Web フォームで登録（LiveCampus での履修登録不可）
4. インターフェース科目：1年次後学期にプログラム登録
5. 共通教職科目：教職免許取得に必要な科目で、学部によって手続きが異なるので注意

1. 大学入門科目について

履修クラスが自動的に決定されます。LiveCampus の時間割で確認してください。

2. 共通基礎科目について

- ・英語のクラス編成について
「英語A」は履修クラスが自動的に決定されます。LiveCampus の時間割で確認してください。
- ・情報リテラシー科目
履修クラスが自動的に決定されます。LiveCampus の時間割で確認してください。

3. 基本教養科目について

「基本教養科目」は、主に水曜日1・2・3校時と木曜日1・2校時に開講されます。この科目については、履修する授業科目を事前に選ぶ必要がありますので、自分が履修したい科目を決めて「基本教養科目履修希望申請サイト」から、申請してください（サイト内にWeb フォームがあります）。
なお、誤ってLiveCampus で登録した場合の登録内容は、すべて無効になります。

<基本教養科目履修希望申請サイトはこちら>
<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/ge-ap.html>

【参考資料】

- 佐賀大学HP「基本教養科目履修希望申請サイト」←**申請前に必ずお読みください。**
- 「全学教育機構授業時間割」
- 「全学教育機構履修の手引き」のオンラインシラバス参照方法

申請期限：4月20日（月）午前9時

4. インターフェース科目について

インターフェース科目は、大学でこれから学ぶ専門の知識・技術・技能を、社会に出て活かすことのできる能力を培うための科目です。

関連する4つの授業科目で1つのプログラムを構成しており、それを「インターフェースプログラム」と呼んでいます。

【教育・芸術地域デザイン・経済・理工・農学部の学生】

1年次後学期に、プログラムの説明資料をeラーニング上に掲載しますので、それを参考にして、自分が履修したいプログラムを選択し、そのあと抽選で決まったプログラム1つを2年間かけて履修します。

2年次前学期に「科目Ⅰ」を、2年次後学期に「科目Ⅱ」を・・・というふうに、関連する4科目を履修し、最終的に4科目8単位修得を目指します。

後学期以降に、掲示等により詳細をお知らせしますので、見逃さないよう注意してください。

5. 共通教職科目（体育実技Ⅰ・Ⅱ）について（医学部を除く）

体育実技は当初の予定から変更し、前学期集中講義等での開講を考えております。決定次第、お知らせします。

お問い合わせ 教務課 教養教育教務担当
(学生センター内 0952-28-8817)

基本教養科目履修希望申請の方法について

1. 「履修希望申請」の目的

選択科目である「基本教養科目」の履修者数を事前に調整し、できるだけ「希望の授業科目を履修する機会」を与えるための手続です。

2. 申請するときの注意

- 1) ホームページの履修希望申請サイトの注意事項をよく読んで、申請を行ってください。
- 2) 第3希望まで申請したほうが履修できる可能性が高くなりますので、第1～第3希望に「異なる3科目」を書いてください。3か所に「同一科目」を書いても履修の可能性は増えません。
- 3) 申請期間以後は一切受け付けません。また、期限内に提出しない場合は、希望する科目を履修できません。
- 4) 基本教養科目は、本庄・鍋島・有田それぞれのキャンパスで開講されています。選択の際は注意してください。10分間の休憩の間にキャンパス間の移動をすることはできません。

申請期限：4月20日（月）午前9時

履修希望申請サイト：<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/ge-ap.html>



3. 抽選結果の発表

LiveCampus で確認してください

抽選結果発表：4月20日（月）午後3時ごろ

LiveCampus：<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/livecampus.html>



希望者が多い授業科目を選んだ場合は、抽選に漏れることがありますので、抽選に漏れた場合や、当選した科目を取り消して新たに別の科目を履修したい場合は、次の4.に従って、必要な手続きをしてください。

4. 履修科目の削除及び追加

何らかの理由で、当選した授業科目を取り消したい場合、また、他の人が履修取り消しを行ったため欠員が生じた科目を履修したい場合には、LiveCampus 上で科目の削除や追加を行うことができます。都合により履修希望申請を提出できなかった場合も、欠員がある科目への登録が可能です。但し、一度取り消した授業科目は欠員がなければ再び登録することはできません。

削除・追加期間： 4月21日（火）～ 4月27日（月）

最終確認として、4月27日（月）までにLiveCampus 上の参照画面で自分の履修登録状況を確認してください。4月28日（火）以降はLiveCampus による操作はできなくなりますので、注意してください。

5. その他の注意事項

LiveCampus のログインIDは学籍番号です。初期パスワードは学生証の顔写真の下に書かれています。

変更の手続きは1回の操作で行うことはできません。必ず取り消したい科目を削除してから、履修したい科目を追加して下さい。

全学統一英語能力テスト (TOEIC IP) の受験上の注意
(教育学部, 芸術地域デザイン学部, 経済学部, 理工学部, 農学部用)

※全員に受験の義務があります。

佐賀大学では、学生の皆さんが英語学習について明確な学習目標を持つことで自律的かつ持続的学習を行えるように、さらに、入学後の英語力の推移を測定・検証し、本学の英語教育の改善と大学全体としての英語力の向上を図るために、1年次及び2年次に TOEIC IP テストを実施しています。(費用は大学が負担します。)

以下は、受験上の注意事項ですので、よく読んでおいてください。

1. 1年次前学期の受験

新型コロナウイルス感染症対応のため
現在、日時等を再検討中です。

2. 2年次後学期の受験

(1) 試験日時：2021年12月予定

※令和3年度の学年暦が決まり次第、掲示等で通知します。

(2) 試験会場：本庄地区（予備日も含む。）

※試験室については、掲示等で通知します。

(3) 利用方法：英語D（2年次後学期開講の必修科目）の成績の一部（30%）として利用します。また、これにより大学全体、学部・学科等のレベル、学生個人レベルでの2年次生の英語力の状況を把握します。

※1 英語Dを受講していない者（英語Dの単位認定を受けている者を含む。）及び外国人留学生についても受験義務があります。

※2 3年次以降に英語Dを再履修する場合は、成績評価に反映するため、再度受験する必要があります。

3. 受験上の注意

(1) 試験当日の入室開始は9：00からです。（入室完了は9：20）

(2) 遅刻限度時間は9：40です。9：40までに教室に入室できなかった場合は受験できません。

(3) 受験する教室の割り振りは、後日掲示等により通知します。

- (4) 受験の際は、本人確認のため 学生証を持参してください。忘れた場合は受験できません。
- (5) 学籍番号、氏名等の記入間違い等により受験者が確認できない場合は、試験結果が無効となる場合があります。
- (6) 試験開始後、途中で退室した者については、受験したものとみなし、再試験等の救済措置は行ないません。
- (7) 予備日を含めて受験しなかった場合
再試験等の救済措置は実施せず、次のとおりとします。
2年次後学期の受験
英語D（2年次後学期開講の必修科目）の成績の一部（30%点）には全く反映されません。授業の受講及び定期試験等の教員による評価（70%）のみで成績が確定します（最高で70点の評価になります）。
- (8) TOEIC IP テストについては、試験問題及び模範解答の開示等はありませんので予め承知しておいてください。
- (9) 個人の成績は開示しますが、具体的な日時等については、掲示等で通知します。
- (10) 試験結果が優秀な学生（900点以上の得点者、全学で得点が上位10名の者、1年次前学期受験時の成績と比較して2年次後学期受験時の成績の伸びが著しい者）に対し、大学が表彰を行います。
- (11) 大学として受験する TOEIC IP 試験以外の TOEIC IP 試験の結果については、成績評価の反映には利用しません。
- (12) 本試験は、外国語能力検定試験の単位認定に利用することができます。
- (13) 前学期・後学期ともに、本試験と予備日試験の両方を受験することはできません。